

RESAS × 朝来市

RESAS（地域経済分析システム）は、地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）をグラフでわかりやすく「見える化（可視化）」したシステムです。データに基づいた地域の実情を把握・分析できるので、ぜひ参考に見てみてください。

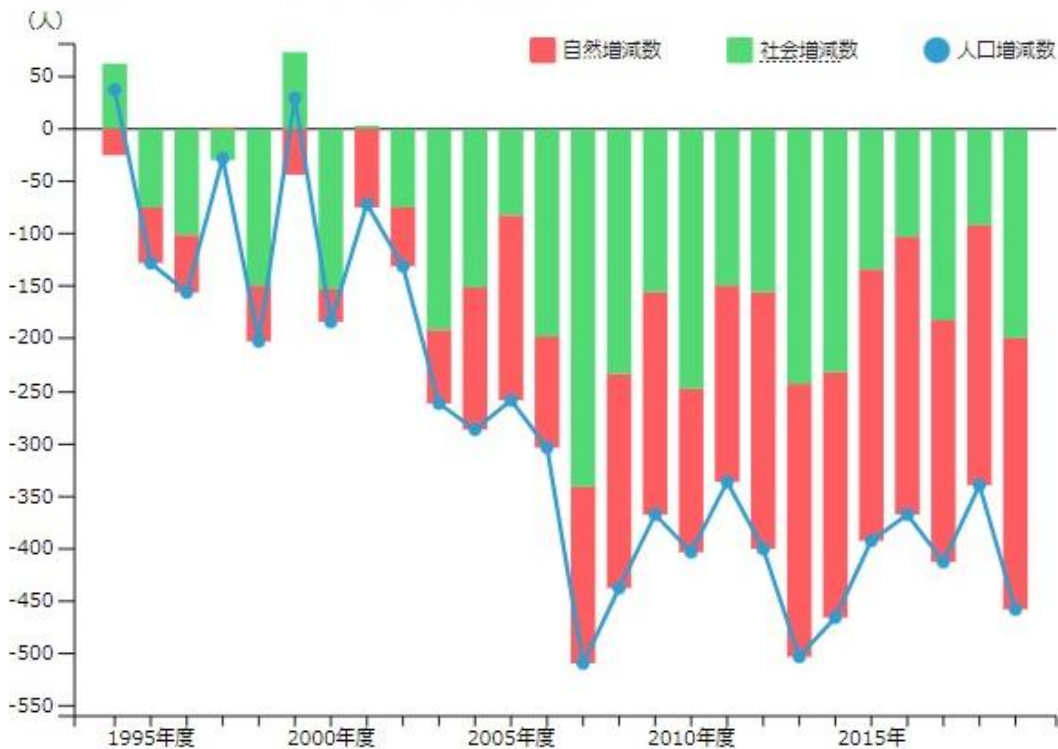
人口

■年齢別人口推移



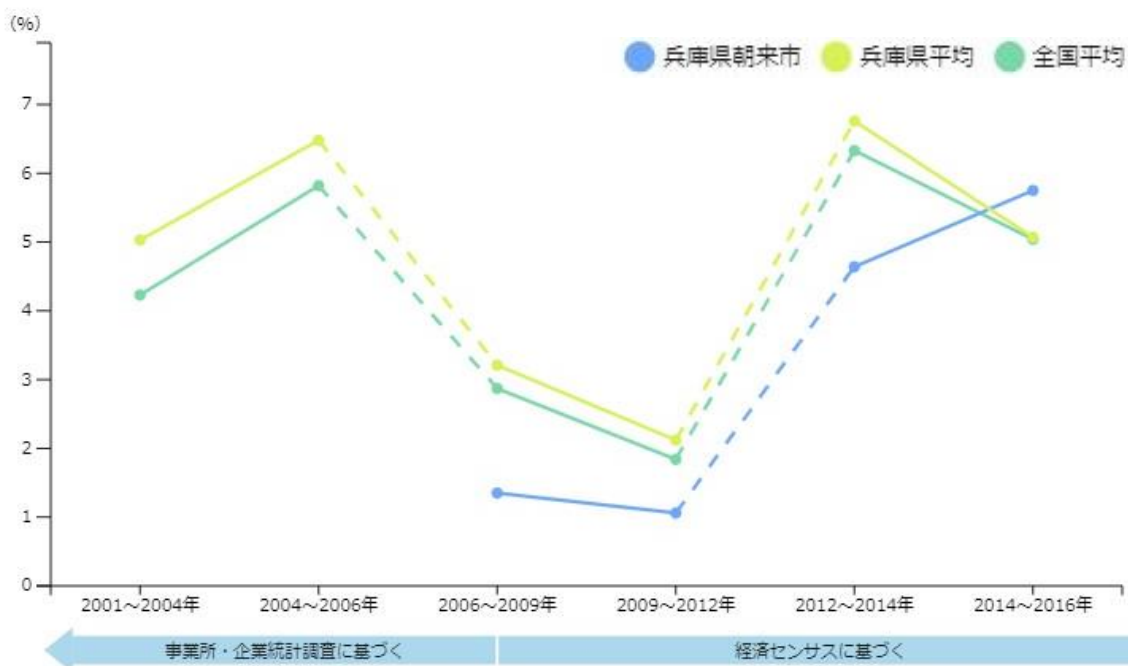
RESASの分析によると、2045年の朝来市総人口は19,657人になると予想されている。また同時に、老年人口（65歳以上）が生産年齢人口（15～64歳）を追い越すことと予想されている。

■自然増減・社会増減の推移



1995年から2020年、人口減少の内訳をグラフ化。自然増減数、社会増減数ともに減少の一途を辿っている。（自然増減：死亡数と出生数の差、社会増減：転入数と転出数の差）

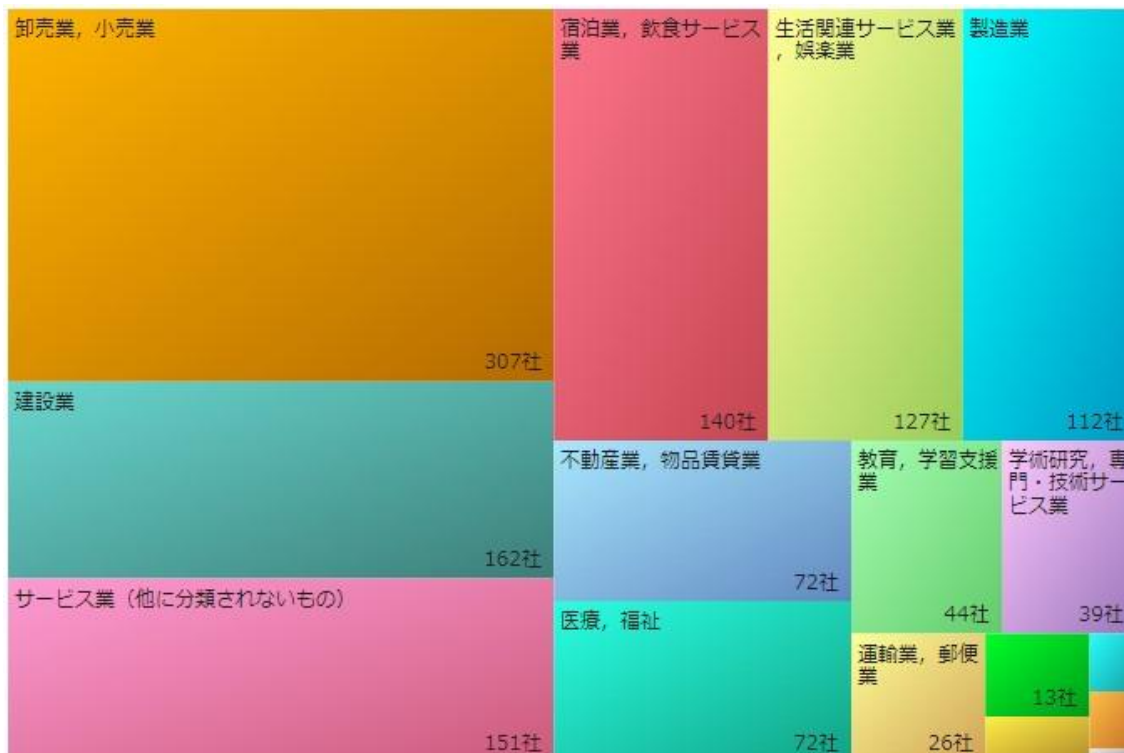
創業



全国・兵庫県・朝来市それぞれの創業比率の推移を示している。2014～2016年につき、全国・兵庫県ともに創業比率は減少したが、朝来市では増加し、全国・兵庫県の比率を上回った。

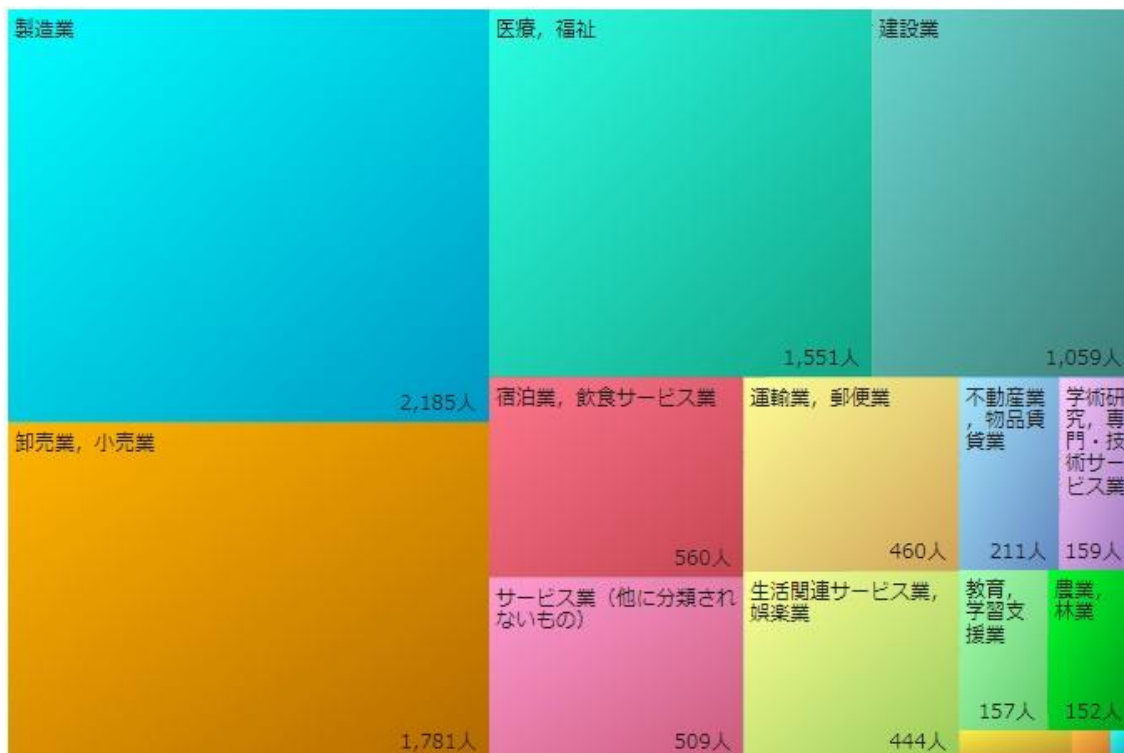
産業構造

■事業所数（全1,281事業所）



業種ごとの事業所数を面の大きさを示したグラフである。最も多いのは「卸売業、小売業」で307事業所、全体の24%を占めている。

■従業者数（全9,287人）



業種ごとの従業者数を面の大きさを示したグラフである。最も多いのは「製造業」で2,185人、全体の24%を占めている。

製造業

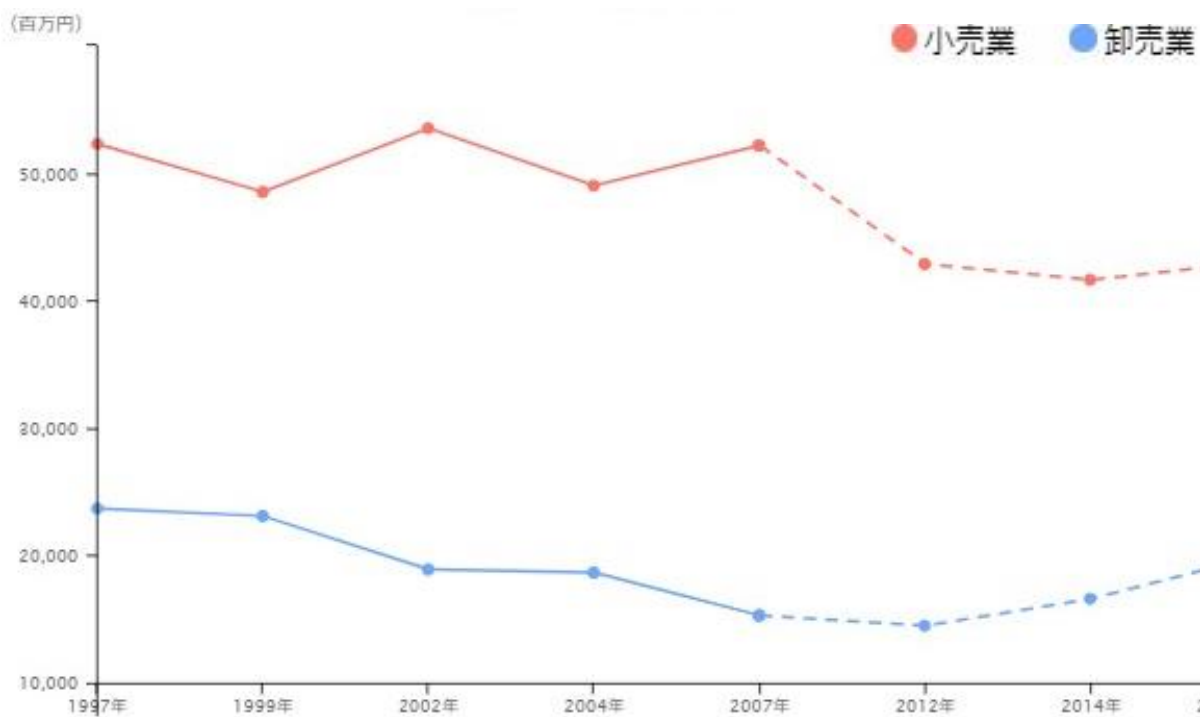
■製造品出荷額等の推移



製造業の製造品出荷額等の推移を示したグラフである。2018年、朝来市において最も出荷額が多い製造業は「食料品製造業」である。

小売業・卸売業

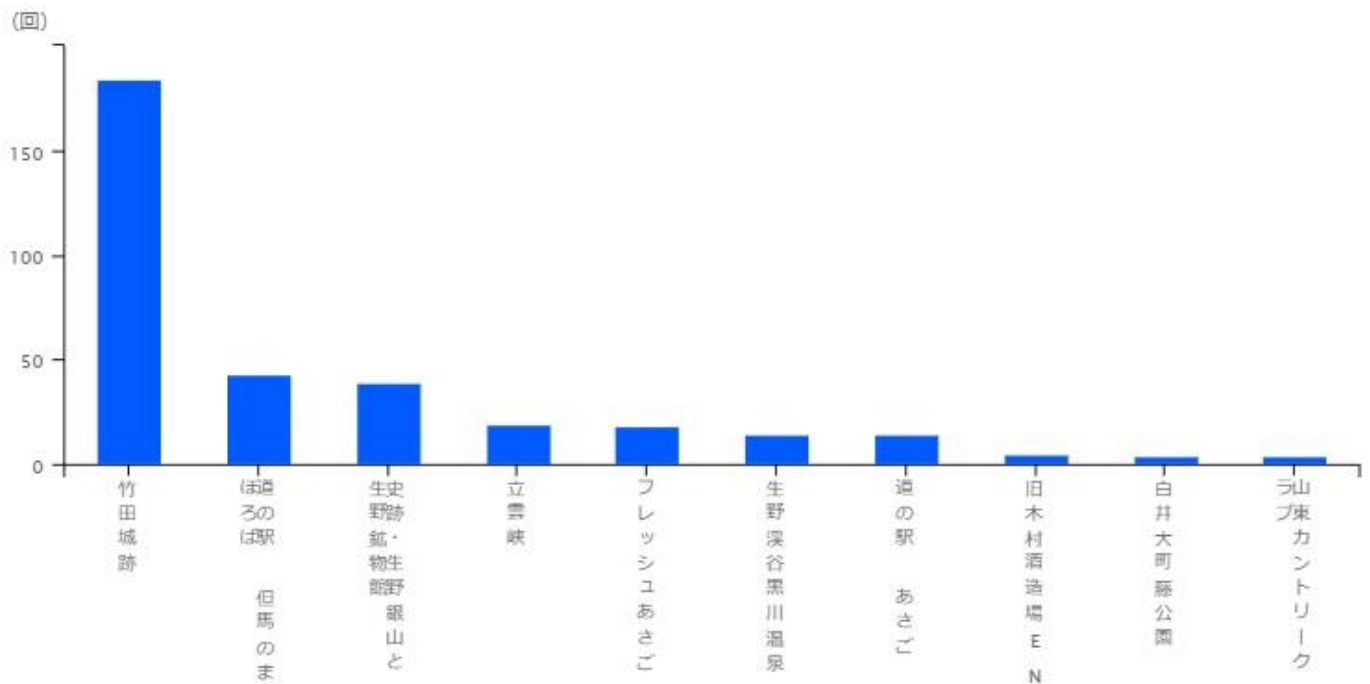
■年間商品販売額の推移



小売業・卸売業の年間商品販売額の推移を示したグラフである。小売業は横ばいから若干右下がり、卸売業はここ10年で若干右上がりの傾向にある。

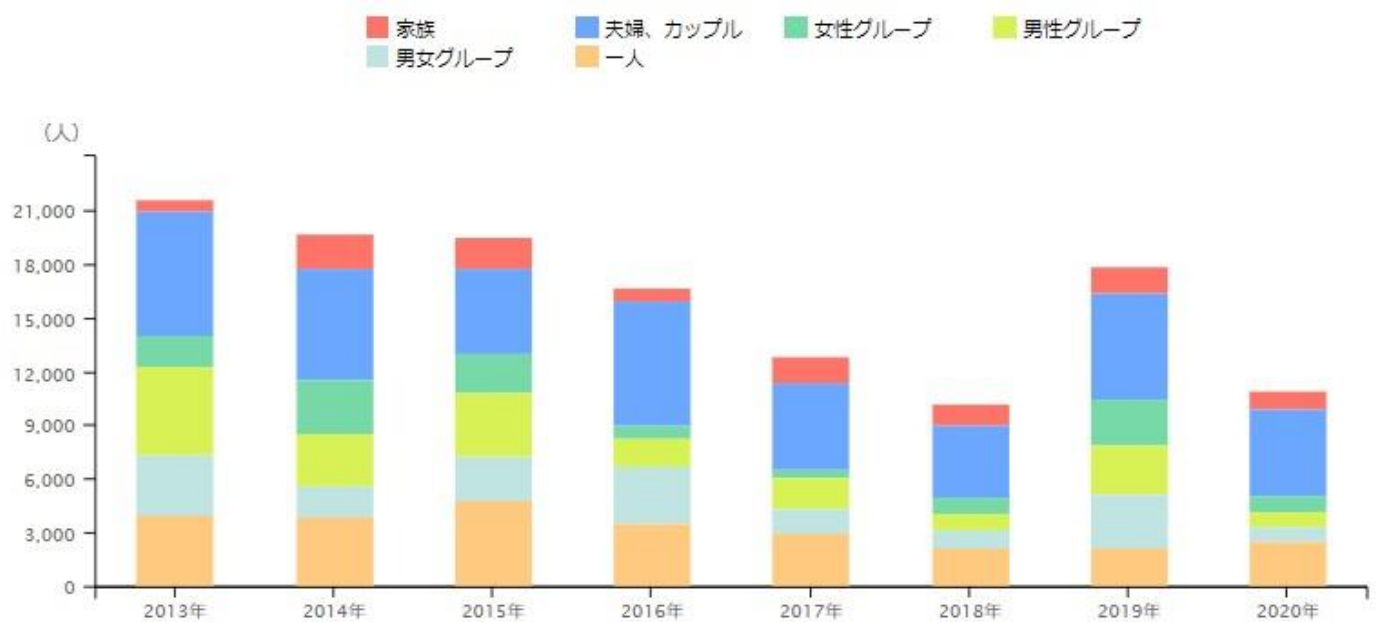
観光

■目的地検索ランキング



カーナビで経路検索された回数が多い場所をランキング形式で示したグラフである。「竹田城跡」が突出して多く、「但馬のまほろば」「生野銀山」と続いている。

■宿泊者数、宿泊グループ推移



朝来市内の宿泊客数（総数）の推移と、その内訳を示したグラフである。コロナ禍直前、2019年には一人旅行以外でのニーズが高まり、昨年対比で大きく数字を伸ばしている。